

令和7年度 高根沢町教育委員会（1月）会議録

会議の日時	令和8年1月21日（水） 開会 午後3時00分 閉会 午後5時00分	場 所	高根沢町教育委員会 会議室
教育長及び出席委員の氏名	(教育長) 坂本 美知夫 (委員) 中野 謙作 齋藤 君世 佐藤 豪男 岡本 多香子	説明員及び書記氏名	(学校教育課) 課長 加藤 敦史 課長補佐 小林 賢治 課長補佐兼管理主事兼指導主事 今平 紀章 係長 渡邊 正道 主事(書記) 細谷 光司 (こどもみらい課) 課長 齋藤 雅人 課長補佐 岩本 紀男 (生涯学習課) 課長 石嶋 良憲 課長補佐 赤羽 康弘 係長兼社会教育主事兼指導主事 野尻 友香
欠席委員の氏名			
会 議 事 項			
1) 審議事項 ① 高根沢町学校運営協議会規則の一部改正について ② 高根沢町学校教育基本計画（案）について ③ 学校規模適正化の検討について ④ 「高根沢町元気あっぷ計画（案）」について (2) 報告事項 ① 令和8年度小規模特認校就学許可について (3) その他 ① 令和8年二十歳の集いについて（連絡事項・情報提供） ② その他			

議 事 の 経 過

坂本教育長	委員の出席は4名で、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項による半数以上の出席を得ているため、教育委員会を開催します。 (あいさつ) 議事に入る前に、12月の教育委員会定例会の会議録を承認してよろしいか諮ります。
委 員	(異議なし)
坂本教育長	異議なしと認め、高根沢町教育委員会12月定例会の会議録を承認します。また、本日(1月)の会議録署名人に岡本委員を指名します。書記については、学校教育課の細谷主事を指名します。 議事に入ります。 審議事項①高根沢町学校運営協議会規則の一部改正について 事務局から説明をお願いします。
加藤課長	【説明要旨】 ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第62号)の改正により、令和8年4月1日から、学校運営に関する基本的な方針に、業務量管理・健康確保措置に関する事項が追加されたことに伴い、所要の改正をするもの。
坂本教育長	本件について、委員から意見等がありますか。
委 員	(意見等なし)
坂本教育長	意見等なければ、 審議事項① について承認してよろしいですか。
委 員	(異議なし)
坂本教育長	審議事項①高根沢町学校運営協議会規則の一部改正について承認します。 つづいて、 審議事項②高根沢町学校教育基本計画(案) について事務局から説明をお願いします。
加藤課長	【説明要旨】 第4章キャリア教育の推進、第5章英語教育の推進について資料に追加したのでその部分を協議願いたい。 ・キャリア発達は一度の学習で身に付くものではなく、日々の学習や生活の積み重ねによって育まれます。そのため、キャリア教育は特定の教科や活動に限定せず、特別活動を要として学校教育全体を通して体系的に推進する必要があります。 ・高根沢町が目指す英語教育モデルは、国の学習指導要領を遵守しつつも、高根沢町ならではの強みを生かした独自の教育モデルの構築を目指します。児童生徒の英語力の発達段階を具体的に示すため、CEFRを達成目標として採用します。
坂本教育長	本件について、意見等はございますか。
佐藤委員	キャリアパスポートについて、小学校時代の実績や成長について追跡調査をし

議 事 の 経 過

	ているのでしょうか。
加藤課長	追跡調査はしておりません。キャリアパスポートは個人の成長を確認でき、子どもたち個人の財産となるものですので、その点に力を入れていきたいと考えています。
坂本教育長	他にご意見ありますか。
佐藤委員	CEFR の到達目標への到達度はどのような方法で検証しますか。
加藤課長	英検 3 級の合格率を 1 つの指標としています。国際基準に対応して達成指標を広く設定しています。
岡本委員	中学生の英検助成金はありますが、小学生は対象になっていますか。
加藤課長	中学生のみの対象であり、来年度も中学生のみの予定です。
坂本教育長	他にご意見ありますか。
中野委員	英語教育の問題は、校内で用いる受験英語と校外で用いる英語が違うこと。英語が苦手な子は中学 1 年生から苦手意識が芽生える。受験英語と実践的英語を組み合わせさせて楽しく学べることができれば良いなと思いました。
岡本委員	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の教科化により英語嫌いが増えているデータもある。 ・勉強の押し付けや英語到達レベルを強調しすぎることにならないように、慎重に進めていただきたいです。
齋藤委員	学年別のレベル到達表があるが、できなかった場合の児童生徒のことを考えると、もう少し柔らかな表現にできたらいいなと思いました。
中野委員	理想は個別にそれぞれの目標を作って指導ができればよいが、教員も時間がないため難しいことだと思います。
坂本教育長	他にご意見ありますか。
佐藤委員	英語教育について、子どもたちにもどのように英語を勉強していきたいか意見を聞くことも必要だと思います。
坂本教育長	生徒会等の活動でできるだけ子どもたちの意見を取り入れたことがあります。子どもたちと一緒に学校を作っていけるよう働きかけをできれば良いなと思います。
齋藤委員	高根沢町は幼小連携レベルが高いので、その内容を学校教育基本計画にも掲載した方が高根沢町のアピールになるのではないかと思います。
坂本教育長	本日いただいたご意見を基に、資料修正を考えたいと思います。他にご意見等なければ、 審議事項② について承認してよろしいですか。
委員	(異議なし)
坂本教育長	審議事項②高根沢町学校教育基本計画(案) について承認します。

議 事 の 経 過

	つづいて、審議事項③学校規模適正化の検討について事務局から説明をお願いします。
小林課長補佐	【説明要旨】 前回いただいた意見を反映して、図を追加したり、文言を修正した。
坂本教育長	ご意見等ございますか。
岡本委員	図の色合いが暗いので明るい色にしたり、もう少し見せ方を工夫しても良いのではないかと思いました。
齋藤委員	P10に「新たな学校の誕生」とあるが、誕生ではなく、創造の方がニュアンス的に合っているのではないかと思いました。
佐藤委員	統合校を目指す図の矢印が下を向いているが、上に向かうようにした方が分かりやすいのではないかと思います。
中野委員	学校規模、統合・再編等の基本的な考え方での1学年当たりの望ましい学級数は2～4クラスとあるが、小規模小学校を統合した場合の学級数が1クラスとなっているので、誤解がないように書きぶりを工夫した方が良いと思います。
齋藤委員	・第3章 基本的な考え方は、適正化により目指す「教育の考え方」から始まり、学校規模、統合・再編等の「基本的な考え方」と同じような表現が続いているので、タイトルの表現の仕方を変えても良いのではないかと思います ・「少子化あるいは児童生徒数の減少により学級数が基準に満たない地域であっても、少なくとも1学級当たりの望ましい児童生徒数に配慮した学級編制となるよう努めていくこと。」について説明を加えることで、学級数だけでなく学級や児童生徒数そのものを大切に配慮していく姿勢が、より明確に伝わるのではないかと考えます。
坂本教育長	いただいた意見を基に加筆修正し、次回の定例会で審議したいと思います。それでは審議事項③について承認してよろしいでしょうか。
委員	(異議なし)
坂本教育長	審議事項③学校規模適正化の検討について承認します。 続いて、審議事項④「高根沢町元気あっぷ計画(案)」について事務局から説明をお願いします。
石嶋課長	【説明要旨】 ・本計画の基本構想・基本計画は、令和8年度を初年度とし、令和12年度を目標年度とする。 ・生涯学習を取り巻く現状と課題として以下の内容を説明。 後期計画の検証～生涯学習推進の主な取組

議 事 の 経 過

	<p>後期計画の検証～スポーツ推進の主な取組</p> <p>後期計画の検証～男女共同参画推進の主な取組</p> <p>高根沢町の現状からみる主な課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本計画 施策の展開として以下の内容を説明。 <p>学びを通して 人とつながる 生涯学習</p> <p>いつまでも楽しめる スポーツライフ</p> <p>共に認め合う 多様な価値観</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本計画 計画の実現に向けて以下の内容を説明。 <p>計画の推進体制</p> <p>計画の進捗管理</p>
佐藤委員	<p>図書館で本を読むところ、勉強するところだが、子どもの利用頻度が少なく感じます。子どもたちが気軽に利用できるように、話ができる空間を設けることができないでしょうか。</p>
石嶋課長	<p>ハード面で考えると、図書館で話す空間を設けることは難しいです。</p>
佐藤委員	<p>コミュニケーションをとれる場所がないと思うため、図書館で難しいのであれば、他にアイデアを出していただくことは可能でしょうか。</p>
岡本委員	<p>図書館で子どもが騒いでも大丈夫なように、赤ちゃんタイムを作ろうという話がありますが、利用者層が広いのでなかなか難しい。今でも、テスト期間は生徒が図書館に集まってコミュニケーションをとりながら勉強をしている時間もあります。新庁舎が建った時タイミングで居場所を作ってあげるのが良いのではないかと思います。</p>
齋藤委員	<p>多様な人がいるため、子どもの居場所をつくってあげるのは、人目のつく公共の場が望ましい。図書館に居場所をつくれないのであれば、駅に設ける等とし、何歳になっても集まれる場所をつくといいのではないかと思います。</p>
岡本委員	<p>居場所づくりのために、駅に図書館の本を設置することは可能です。</p>
坂本教育長	<p>他にご意見ありますか。</p>
岡本委員	<p>学校の役割の中で学校図書館について触れていただいているのですが、ここで「本に親しむ」ことを掲げるのであれば、学校図書館は読書センターとしての役割だけでなく、学習センターおよび情報センターとしての役割も担うことを明記していただきたいと考えています。</p> <p>現在、学校教育課程の中ではアクティブラーニングや調べ学習、さらに探究学習が重視されています。ところが、現状では学校の先生方が探究学習の趣旨や方法を十分に理解していないため、安易に大学の先生へ相談が集中し、大学教員が疲弊し</p>

議 事 の 経 過

	<p>ているという問題も生じています。</p> <p>そのため、まずは学校図書館を活用しながら、探究学習や調べ学習の進め方を学校現場でしっかりと学んでいく必要があると考えています。</p> <p>そういった状況を踏まえると、ここでは単に「読書に親しむ」だけではなく、「本を通して学びに親しむ」という観点も示すべきではないでしょうか。</p> <p>もし「本に親しむ」ことをうたうのであれば、学校図書館には学習センター・情報センターとしての役割もあるというニュアンスの 1 文を加えていただけると、大変望ましいと考えます。</p>
坂本教育長	<p>いただいた意見を基に加筆修正し、次回の定例会で審議したいと思います。それでは審議事項④について承認してよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>(異議なし)</p>
坂本教育長	<p>審議事項④「高根沢町元気あっぷ計画 (案)」について承認します。</p>
	<p>(非公開)</p> <p>報告事項①令和 8 (2026) 年度小規模特認校就学許可について→ 承認</p>
坂本教育長	<p>非公開を解除します。</p> <p>続いて、その他①令和 8 年二十歳の集いについて、事務局から説明をお願いします。</p>
野尻係長兼社会教育主事兼指導主事	<p>教育委員の皆様におかれましては、令和 8 年 1 月 3 日に開催した令和 8 年二十歳の集いご列席いただきありがとうございました。229 名が出席し、滞りなく開催することができました。</p>
坂本教育長	<p>本日予定していた議題は以上となります。</p> <p>次回は、2 月 19 日 (水) 15:00 から教育委員会定例会の開催を予定しています。</p> <p>以上をもちまして 1 月の教育委員会定例会を閉会します。</p>

教育委員会会議規則第 20 条の規定により、署名する。

令和 8 年 1 月 21 日

教育委員会委員